

晴れた日も、雨の日も風の日も 50年間走ってきました。

…そしてこれからも～…

自動車図書館サービスを存続させよう！！
一市内全域への図書館サービスを支えているのは自動車図書館ですー



教育委員会・名古屋市は来年5月の緑区「徳重図書館」の開館にあわせて、自動車図書館サービス廃止を検討しています。

教育委員会は数年前から「徳重図書館」開館後はサービス廃止を検討することを表明してきました。厳しい財政状況を背景に、廃止は既定方針となりつつあります。このままでは、来年4月には皆さんへのサービス提供が打ち切られる可能性が高まっています。

サービスが廃止されれば、図書館を利用できなくなる利用者もたくさんいます。一番弱い利用者から切り捨てるような判断に私たちは疑問を抱いています。

そして、これからも自動車図書館サービスは必要であると私たちは思っています。

〈自動車図書館を考える職員有志の会〉 (連絡先: nagoya.bm@gmail.com 塩沢)

☆自動車図書館は、もっとも効率的な図書館サービスです！！

名古屋市区図書館配置図



自動車図書館には、年間4万人・20万冊の利用があり、サービス地域は、名古屋市全域です。図書館1館と同じだけの利用がありますが、サービスを担当する正規職員はたった1名です。(通常の図書館/職員8名)自動車図書館は、もっとも低いコストで、もっとも大きな効果を生み出すことのできる、優れて効率的な図書館サービスです。

☆全域サービス/高齢者サービスに不可欠

10万人当りの図書館数は、名古屋市は0.93と全国平均2.44を大きく下回っています。人口が多く市域の広い政令指定都市の図書館はほぼすべて、少ない図書館数を補うために、自動車図書館を運行しています。また、自ら移動できる自動車図書館は高齢者・障害者などの社会的弱者へのサービスにも不可欠です。けっして過剰なサービスではありません。

	広島市	さいたま市	川崎市	福岡市	京都市	神戸市	札幌市	名古屋市	大阪市	横浜市	国内平均	G7各国平均
人口	114万人	118万人	131万人	136万人	139万人	150万人	187万人	215万人	251万人	356万人		
10万人当り図書館数	0.96	2.04	0.91	0.73	1.22	0.73	0.53	0.93	0.96	0.51	2.44	5.46
BM台数	1	1	1	—	1	1	—	2	2	1		
サービスポイント	16	24	20	—	40	35	—	128	82	19		